



平成28年4月27日

各 位

会社名 株式会社 ツ ツ ミ
代表者名 代表取締役社長 互 智 司
(コード番号 7937 東証第1部)
問合せ先 経営管理室長 吉川 哲也
(TEL. 048-432-5510)

減損損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成28年4月27日開催の取締役会において、平成28年3月期第4四半期（平成28年1月1日～平成28年3月31日）で、固定資産の減損損失を計上する見込みとなりましたので、平成27年10月26日に公表した通期業績予想の修正とともに、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 減損損失の計上について

平成28年3月期第4四半期（平成28年1月1日～平成28年3月31日）において、当社が保有する一部の固定資産について、収益性の低下が見られたことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額する見込みとなりました。

この結果、特別損失として減損損失を18億91百万円計上する見込みです。

2. 平成28年3月期通期業績予想数値の修正（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	1,790	1,900	1,000	53.03
今回修正予想(B)	21,764	1,539	1,646	△864	△45.83
増減額(B-A)	△235	△250	△253	△1,864	
増減率(%)	△1.1	△14.0	△13.3	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月)	22,148	2,110	2,237	1,188	59.18

3. 修正の理由

通期の業績予想につきましては、売上高は、ほぼ計画通り推移いたしましたが、利益面では、原材料相場の影響等により、売上総利益率が計画を下回る見込みとなりました。費用面では、販売費や広告宣伝費が計画を下回る見込みとなり、販売費及び一般管理費の総額は計画を下回る見込みとなりましたが、営業利益、経常利益は、前回公表の予想に対して下回る見込みとなりました。また、当期純利益は、特別損失として上記の減損損失の計上が見込まれることにより、前回予想を下回る見込みであります。

以 上